

地域計画

策定年月日	令和7年 3月 27日
更新年月日	()
目標年度	令和12年度
市町村名 (市町村コード)	三次市 (342092)
地域名 (地域内農業集落名)	甲奴町宇賀地区 (瀧, 城, 貞森, 明力, 開, 宮迫, 郷, 専光寺谷, 一宮谷, 六ツ宗, 品谷, 東谷, 太郎丸, 広石)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	132 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	107 ha
② 田の面積	113 ha
③ 畑の面積(果樹, 茶等を含む)	19 ha
④ 区域内において, 規模縮小などの意向のある農地面積の合計	5 ha
⑤ 区域内において, 今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	19 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

地域のほぼ全域で8集落協定により中山間地域等直接支払制度に取り組んでおり、水稲作付け、もしくは保全管理をしている。農業者のほとんどは兼業農家で水稲作付け面積が1ha未満となっている。地域の中心部では法人が設立されており、約16haの農地を集積し、持続可能な農業を推進している。その他地域では高齢化も進んでおり、病気や死亡により耕作が困難になった農地が増加傾向にある。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

地域の中心部では基盤整備を予定しており、農作業の効率化により持続可能な農業経営を推進する。水稲を主要作物としつつ、高収益作物(アスパラガス, ほうれんそう)を取り入れ、未耕作地の拡大を防ぐ。法人を中心に集約化を進めつつ、地域外から希望する認定農業者等を受入れ、地域全体で農地を維持していく仕組みを進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理事業により地域内の農用地を法人を中心に借り受け集積・集約化し農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	34	%	将来の目標とする集積率
			40 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
地域の中心部は法人により集約化を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積, 集団化の取組
荒廃農地の発生を防ぎ, 農地を利用するために担い手への集積・集約化を図ることは重要であるが, 労力に限界があり新たな担い手の育成や他地域からの参入等により農地の利用を促進する。法人を中心に広域で集積・集約が見込まれる。
(2)農地中間管理機構の活用方法
基盤整備地を中心に中間管理機構を活用し集積・集約化を図る。条件の良い農地は借り手がおり現状維持ができる。法人を中心に中間管理機構を最大限活用する。
(3)基盤整備事業への取組
農業機械が大型化している等農地の利用に支障をきたしている。農地の区画を見直す等の整備を図ることが必要。当地区はほ場整備事業が予定されており, 圃場, 農道及び水路などの農業基盤を整備することで, 担い手による農地保全及び高収益作物の導入による収益性の向上に取り組む。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
今後は担い手が不足するため, JA等と連携し地域内外から多様な経営体を募集する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地区内や他の集落営農組織及び中山間地域等直接支払制度の集落協定と連携し, 広域化を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて, 必要な事項を選択し, 取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

- ①鳥獣被害防止対策・・・鳥獣による農作業被害が深刻化している。特にシカについては近年被害報告が増えている。今後, 猟友会駆除班と連携し, 被害拡大防止に取り組む。
- ③スマート農業・・・リモコン式自走草刈機による除草, ドローンによる防除, 農薬散布を導入し, 効率的な農地利用を推進することで遊休農地の発生防止を図る。
- ⑧ビニールハウスによる高収益作物(アスパラガス, ほうれんそう)の生産拡大を図る。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農	1	水稻	16.0 ha	13.0 ha	水稻	20.0 ha	22.0 ha	[3-1.2]1	
認農	2	牧草	0.7 ha	ha	牧草	0.7 ha	ha	[3-1.2]2	
利用者	3	水稻	1.5 ha	ha	水稻	1.5 ha	ha	[3-1.2]3	
利用者	4	水稻	0.4 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	[3-1.2]4	
利用者	5	水稻	0.8 ha	ha	水稻	0.8 ha	ha	[3-1.2]5	
利用者	6	水稻	0.8 ha	ha	水稻	0.8 ha	ha	[3-1.2]6	
利用者	7	水稻	0.4 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	[3-1.2]7	
利用者	8	水稻	2.0 ha	ha	水稻	2.0 ha	ha	[3-1.2]8	
利用者	9	水稻	0.7 ha	ha	水稻	0.7 ha	ha	[3-1.2]9	
利用者	10	水稻	0.8 ha	ha	水稻	0.8 ha	ha	[3-1.2]10	
利用者	11	水稻	6.1 ha	ha	水稻	6.1 ha	ha	[3-1.2]11	
利用者	12	水稻	0.3 ha	ha	水稻	0.3 ha	ha	[3-1.2]12	
利用者	13	水稻	1.6 ha	ha	水稻	1.6 ha	ha	[3-1.2]13	
利用者	14	水稻	0.7 ha	ha	水稻	0.7 ha	ha	[3-1.2]14	
利用者	15	水稻	2.0 ha	ha	水稻	2.0 ha	ha	[3-1.2]15	
利用者	16	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	[3-1.2]16	
利用者	17	水稻	0.4 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	[3-1.2]17	
利用者	18	水稻	0.4 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	[3-1.2]18	
利用者	19	水稻	0.0 ha	ha	水稻	6.0 ha	ha	[3-1.2]19	
利用者	20	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	[3-1.2]20	
利用者	21	水稻	0.6 ha	ha	水稻	0.6 ha	ha	[3-1.2]21	
利用者	22	水稻	0.4 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	[3-1.2]22	
利用者	23	水稻	0.4 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	[3-1.2]23	
利用者	24	水稻	0.9 ha	ha	水稻	0.9 ha	ha	[3-1.2]24	
利用者	25	水稻	0.5 ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	[3-1.2]25	
利用者	26	水稻	1.5 ha	ha	水稻	1.5 ha	ha	[3-1.2]26	
利用者	27	水稻	0.8 ha	ha	水稻	0.8 ha	ha	[3-1.2]27	
利用者	28	水稻	1.1 ha	ha	水稻	1.1 ha	ha	[3-1.2]28	

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和12年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
利用者	29	水稲	1.6 ha	ha	水稲	1.6 ha	ha	[3-1・2]	29
利用者	30	水稲	0.6 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha	[3-1・2]	30
利用者	31	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	[3-1・2]	31
利用者	32	水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha	[3-1・2]	32
利用者	33	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	[3-1・2]	33
利用者	34	水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha	[3-1・2]	34
利用者	35	水稲	1.2 ha	ha	水稲	1.2 ha	ha	[3-1・2]	35
利用者	36	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	[3-1・2]	36
利用者	37	水稲	0.8 ha	ha	水稲	0.8 ha	ha	[3-1・2]	37
利用者	38	水稲	1.3 ha	ha	水稲	1.3 ha	ha	[3-1・2]	38
利用者	39	水稲	0.7 ha	ha	水稲	0.7 ha	ha	[3-1・2]	39
利用者	40	水稲	2.0 ha	ha	水稲	2.0 ha	ha	[3-1・2]	40
利用者	41	水稲	1.1 ha	ha	水稲	1.1 ha	ha	[3-1・2]	41
認就	42	野菜	1.3 ha	ha	野菜	1.3 ha	ha	[3-1・2]	42
計	42経営体		55.0 ha	13.0 ha		65.0 ha	22.0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業体(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業体一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。